

■2017年7月 生活歳時記（気候・消費動向・ストア販売動向）

近畿・東海版

週	第1週					第2週					第3週					第4週					第5週										
2017年 日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
2017年 曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事歳時記念日	うなぎの日					七夕の日					納豆の日					梅干の日															
	◆山開き・海開き(7/1)					◆七夕(7/7)					◆夏の土用の入(7/19)					◆夏の土用の丑(7/25)															
	◆半夏生(7/2)					◆小暑(7/7)					◆新暦の盆(7/15)					◆大暑(7/23)															
	◆暑中見舞い(小暑～立秋まで)					迎え火					送り火					◆給料日(7/25)															
2016年 日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
2016年 曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
名古屋	天気	晴後薄雲	薄雲	曇一時雨	晴後曇	晴一時曇	曇一時晴	晴	曇後雨	雨一時曇	薄雲	曇時々晴	曇一時雨	曇時々雨	晴一時曇	曇一時雨	曇	快晴	晴	曇時々晴	晴時々曇	曇一時雨	曇	曇	曇一時雨	曇一時晴	晴時々曇	曇一時雨	晴一時曇		
	最高気温	33.5	33.8	34.1	33.6	34.3	30.2	34.6	29.5	25.4	32.4	35.0	30.8	29.6	33.7	29.6	29.1	30.6	33.5	34.7	34.2	33.4	30.6	28.4	30.4	31.3	24.6	29.1	30.6	31.6	32.7
大阪	天気	晴後薄雲	薄雲	曇後晴	曇一時晴	晴時々曇	雨一時曇	曇	曇	曇時々雨	曇時々雨	曇時々雨	曇時々雨	晴時々雨	曇時々雨	曇	曇一時雨	曇	快晴	晴	晴一時曇	曇時々晴	曇時々晴	曇	曇	曇一時雨	曇時々晴	曇時々曇	曇時々曇	曇一時雨	晴一時曇
	最高気温	32.2	34.5	33.8	34.6	36.3	33.3	34.7	30.3	27.1	32.5	33.7	31.4	30.0	32.7	28.0	31.5	31.1	32.6	33.7	34.3	32.7	34.4	32.8	31.4	30.6	29.1	32.7	33.4	33.5	35.8
最低気温	23.7	25.1	26.8	26.6	26.0	25.7	26.2	23.2	21.8	24.6	25.9	26.0	26.0	25.0	23.7	23.1	25.2	24.7	24.4	23.3	23.4	23.4	23.8	23.7	25.4	24.2	24.1	25.4	25.0	26.5	26.5
年間支出順位	内食順位:12位(平日:12位・休日:13位)					内食順位:37位(平日:45位・休日:10位)					内食順位:14位(平日:14位・休日:26位)					内食順位:26位(平日:21位・休日:37位)					内食順位:11位(平日:10位・休日:48位)										

■2016年7月資料

※総務省 家計調査より

東海	前年7月消費支出金額	324,194円	前年7月食費支出金額	81,791円	前年7月光熱費支出金額	17,552円	近畿	前年7月消費支出金額	277,072円	前年7月食費支出金額	83,575円	前年7月光熱費支出金額	16,248円
	前年同月差異	31,002円	前年同月差異	8,454円	前年同月差異	-1,526円		前年同月差異	-2,493円	前年同月差異	2,086円	前年同月差異	-2,546円
	前月差異	39,478円	前月差異	5,961円	前月差異	-1,168円		前月差異	23,031円	前月差異	7,839円	前月差異	-907円

SM売上総額前年比(前月)	7月の注目アイテム年間順位(16年家計調査データより)					
	注目アイテム	7/2~7/8	7/9~7/15	7/16~7/22	7/23~7/29	7/30~8/5
102.6% (101.4%)	さやまめ	6	7	11	5	1
青果	かぼちゃ	2	4	6	13	11
103.0% (101.7%)	なす	5	7	11	9	2
精肉	桃	6	5	4	2	1
101.8% (100.7%)	すいか	3	6	4	5	2
鮮魚	ハム	9	7	6	15	12
100.6% (99.9%)	かつお	5	6	1	14	15
惣菜	たこ	6	9	7	3	11
103.0% (101.6%)	うなぎのかば焼き	5	4	3	2	1
日記	やきとり	8	14	7	9	4
102.8% (102.2%)	中華麺	4	8	2	6	3
加工食品	豆腐	4	12	2	14	3
102.8% (102.0%)	梅干し	1	7	10	19	9
生活関連	乾うどん・そば	3	4	2	7	8
102.9% (100.7%)	ビール	6	4	9	11	7
年間順位	ベスト10以内	注目週		(赤字)		

●野菜は、「トマト」「きゅうり」「ブロッコリー」等のサラダ材料が概ね好調であった一方、相場が安値で推移した「レタス」が不調であった。
 ●旬の「枝豆」が概ね好調であったほか、薬味需要で「生姜」「みょうが」が売上を伸ばした。
 ●国産果実は、「ぶどう」「すいか」が好調であった一方、「もも」は好不調が分かれた。
 ●輸入果実は「キウイフルーツ」「アボカド」が売上を伸ばしている一方、「バナナ」が不調とのコメントが多かった。

●輸入牛を中心に「焼肉用」が売上を伸ばしており、牛肉が堅調であった。
 ●豚肉は「冷しゃぶ用」が好調とのコメントが多かった一方、豚肉全体では好不調が分かれた。
 ●低価格帯の「ひき肉」が好調、鶏肉は不調とのコメントが多かったほか、加工肉は売上規模の大きい「ウィンナー」や、季節指数が上がる「ハム」が不振で、回復の傾向が見られなかった。

●生食関連では「まぐろ」が好調であったほか、「もずく・めかぶ」が好調で「海藻類」が引き続き売上を伸ばしている。
 ●鮮魚は、入荷不足の影響等で全般的に厳しい販売環境だったが、「あじ」は好調であった。

●冷やし中華等の涼味麺が好調で「調理麺」が売上を伸ばしたほか、「唐揚げ」が好調であった。
 ●「やきとり」「枝豆」など、おつまみ提案に取り組んでいる事例が多く、成功している。

●気温の上昇に伴い、「涼味麺」「アイスクリーム」「乾麺」「つゆ」「飲料」「ビール類」など、盛夏素材が好調であった。
 ●「ヨーグルト」「梅干し」「飲用酢」「麦類」など、メディアで取り上げられた健康、ダイエットがキーワードの商品が引き続き売上を伸ばしている。

<土用の丑>
 ●土用の丑、当日が土曜日に当たり、売上面ではプラスへの影響を与えた例が多かった。
 ●「うなぎの蒲焼」は、国産品が中心の販売であったが、価格高騰により昨年より高単価になったケースが多く、安価な中国産の動きが良かった事例もみられた。「うなぎ」などの米飯は国産使用を中心に概ね好調であった。
 ●予約販売は好調とのコメントが多く、特典や価格面の優位性によるお得感から、販売のシフトが見られた。
 <サマーギフト>
 ●気温の上昇により「ビール」「飲料」「乾麺」「涼味系菓子」などが好調であったとのコメントが多かったほか、地元の商品、名店のスイーツなど、新規の取り組みを行い成功した事例が見られた。